

6月定例会の概要

一般会計補正予算は 全会一致で可決

6月定例会は、6月11日から6月25日まで15日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など18件のほか、議員発案の意見書1件で、審議の結果、すべての議案を可決しました。

請願陳情は4件を不採択、2件を継続審査としました。

また、今定例会では、正副議長の選挙と各常任委員、議会運営委員を選任したほか、能代山本広域市町村圏組合議会議員の選挙、農業委員会委員を推薦しました。

主な単行議案

◆**公的年金からの特別徴収制度が導入されます。(国民健康保険税)**

(可決16人、否決11人)
世帯主が国保加入者で、かつ加入者全員が65歳以上75歳未満の世帯について、10月受給分の公的年金から特別徴収が実施されます(世帯主の年間年金受給額が18万円未満は対象外)。また、後期高齢者医療制度の導入に伴い、单身となった世帯については、平等割が5年間2分の1に

減額されます。

◆**能代地域の尿処理料金の上限に関する規定を削除しました。**

これまで条例で定めていた、料金の上限を削除し、これからは能代市環境審議会の意見を聞きながら料金等が決定されます。

専決処分の承認

○**国民健康保険条例の一部を改正する条例(承認20人、不承認7人)**

後期高齢者医療制度の導入に伴い、社会保険等の被扶養者から国保の被保険者になった方(65歳以上)には、2年間、応能割を課税しないなどの激変緩和措置が実施されます。

○**平成19年度一般会計補正予算**

○**手数料条例の一部を改正する条例**

○**市税条例の一部を改正する条例**

(承認18人、不承認9人)

個人市民税関係では、21年度から寄附金の控除方式が所得控除から税額控除に変わるほか、適用下限額が10万円から5千円になります。また、公的年金からの特別徴収が21年10月年金受給分から実施されます。固定資産税関係では、20、21年度に住宅の省エネ改修を行った場合、翌年度分の税額を3分の1減額する措置が創設されました。

20年度一般会計補正予算

- 平成20年度一般会計補正予算
- 平成20年度老人保健医療特別会計補正予算

補正予算(第2号)は4650万円の追加、補正予算(第3号)は103万9千円の追加で、予算総額は230億3674万2千円となりました。

一般会計補正予算は全会一致で可決されました。

補正予算の主な内容・事業

◆**二ツ井響地区にADSL通信網を整備します。 140万円**

これにより、全市で高速インターネットアクセス網が整備されます。

◆**市庁舎等耐震診断委託費 896万6千円**

市役所第一庁舎と旧淳城第二小学校が公施設として活用可能かどうか耐震診断を行います。

◆**放射線治療装置等の導入に補助します。 1170万円**

山本組合総合病院が導入する放射線治療装置と治療計画用CT装置に5年間で5850万円を補助します。

◆**国指定登録有形文化財「天神荘」を解体します。 529万7千円**

昨年9月に発生した豪雨により被

議長あいさつ



議長 藤原 良範

このたび、再度、能代市議会議長の要職につかせていただくことになりました。まことに光栄であり、改めて、責任の重大さを痛感しているところであります。

市政の推進と円滑な議会運営のため、誠心誠意努力する覚悟であります。

今後とも、議員各位を初め、市民の皆様方におかれましては、これまで以上のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副議長あいさつ



副議長 山谷 公一

再度、市議会副議長に選ばれたことは、まことに光栄と存じますとともに、改めて、責任の重大さを痛感しているところであります。

副議長として議長を補佐し、円滑な議会運営のために、一生懸命努力する所存であります。

どうか皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。